

ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム
平成 30 年度第三回企画運営委員会議事概要

【日時】 2018 年 7 月 5 日（木）12 時 00 分から 12 時 30 分

【場所】 情報科学 C 棟 401 室

【出席（敬称略）】 清水（委員長・情）、尾上（情）、井上（情）、藤原（情）、原（情）
谷田（情）、若宮（情）、松下（情）、石黒（基）、難波（生）、平岡（生）
藤田（生）、細田一（情）、EUM（情）、津田（情）、楊（情）
マハズーン（基）

【遠隔参加】 細田耕（基）、

【事務局】 森川（情/事務長）、鐘ヶ江（情/大学院係長）、徳野（情/部門事務局長）
谷川（情/部門事務）、嘉村（情/部門事務）、上田（情/部門事務）、

【欠席（敬称略）】 村田（情）、増澤（情）、大澤（生）、八木健（生）、柳田（生）、近藤（生）
松岡（サイバー）、中野（生）、

配布資料

HWIP ホームページ教員用ページにアップします。（パスワード： HWinnovation）

議題

(1) 教務委員会（資料あり）

- 教務活動の現状について報告があった。
1 年次イノベーション入門として座学 7/27、その後企業訪問を予定。9 月の報告会を全学年でのアイデアソンにして企業へ報告するように変更予定。
2 年融合領域研究のアウトリーチ講義を 7/3 に実施、その後学内学部生向け及び学外向けとしてエキスポシティやオアシスでの実施を計画中。
- 最終試験(公聴会)と R-QE を 1 月 22 日(火)を候補とし、3 研究科の予定とすり合わせる。
- 指導教員へ協力依頼内容をまとめた資料を配布予定。
- 今年度の修了者について、9 月修了は現在のところ予定者なし。来年 3 月には 1 年短縮の修了者がある見込み。

(2) リーディング大学院選抜委員会（資料あり）

- Pre-QE を 12 月 3 日 13 時から実施予定。
- 7 期生選抜にかかる日程を資料の通り確定した。募集人数については現在のところ未定。発展・定着 WG において検討予定。

(3) 海外連携委員会（産連との共通資料あり）

- 今年度のインターンシップ状況について報告があった。
- (4) 産学官連携委員会（海連との共通資料あり）
- 7月6日、本プログラム履修生に特化した参画企業によるインターンシップ説明会を実施予定。約30名の履修生が参加予定。
- (5) 広報企画委員会（資料なし）
- 就職支援のための企業とのマッチングイベントを継続して検討。リーディング横断的な方法も視野に入れている。
 - 他部門の広報誌への掲載実績について情報収集し、費用対効果を調査して当部門での実施について検討中。
 - 7月18日開催の発展・定着WGに向けて資料を準備中。
- (6) その他
- 参画企業との連絡協議会について報告(6/21)（清水教授 資料あり）
次のとおり発言があった。
 - ① 連絡協議会において、来年度以降の協力について企業等へ依頼するとともに、企業側の意見も伺ったところ、全ての企業等から前向きなコメントがあった。
来年度以降の同協議会の継続とこれまでと同様の学生教育への協力を確認した。
協議会欠席の2企業については7月6日に来学予定のため、同様に依頼し、確認を取りたい。
 - その他の報告（清水教授 資料なし）
次のとおり発言があった。
 - ① 平岡教授と小職が堀場製作所に7月4日に訪問した際に、共同研究を介しての学生支援に関する前向きな提案を伺った。
 - ② 第1部門（超域）と第2部門（生体）についても学生募集を再開した。
各リーディングが来年度以降も継続して学生を募集することに関連して、本部では学生の経済支援についてのしくみの検討が進んでいる。（文科省の補助期間並みには支援できないが、返還ナシの奨学金を策定する。学費免除等）
今後プログラムでも発展・定着WGで種々の検討を進めていく予定。（第1回発展・定着WGは7/18予定）
なお、本報告に関連して委員から質問があった。
 - ③ 英語教育については、リーディング全体でまとめてやっていく方針が示された。

次回：9月6日(木) 12:00-13:00 情報科学研究科 C棟 4階 C401